

決算報告

東第一小学校耐震補強



平成24年度一般会計の主な事業

下呂小学校屋内運動場改築事業	5億 1,293万円
下呂中学校西校舎耐震補強事業	3億 2,098万円
社会資本整備総合交付金事業（市道等の改良・補修）	2億 9,722万円
ごみ処理施設維持補修費	1億 5,922万円
東第一小学校校舎・屋内運動場耐震補強事業	1億 3,585万円
観光戦略強化事業	1億 1,104万円
竹原地区保育園統合整備事業	1億 913万円
緊急経済対策住宅リフォーム補助事業	8,479万円
ぎふ清流国体開催諸経費	6,507万円
市立老人ホーム施設整備事業	4,558万円

一般会計決算は 217億2611万円

平成24年度の一般会計の決算額は、歳入が217億5373万円（前年度比1・7%減）、歳出が217億2611万円（前年度比0・4%減）といずれも前年度を下回りました。

翌年度へ繰り越すべき財源2億766万円を差し引いた実質収支は8億1996万円の黒字となりました。

平成24年度決算の特徴として、歳入では、市税が評価替えに伴う固定資産税の減などにより2億4324万円の減額となり、また、国庫支出金も地域活性化・きめ細かな交付金などの減により、2億3059万円減額となりました。

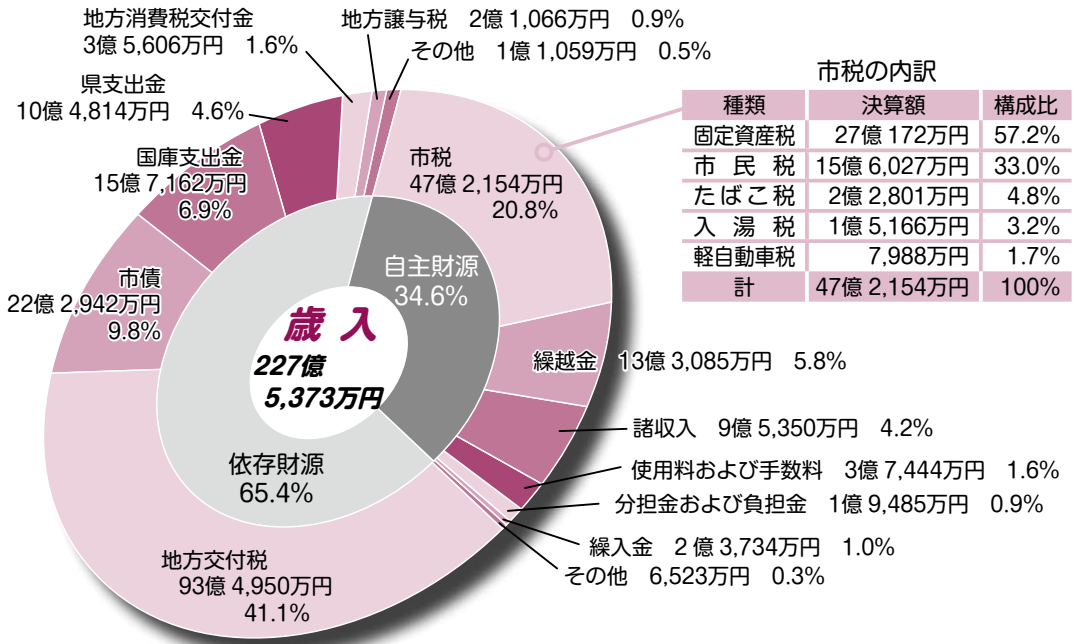
歳出では、物件費が緊急雇用創出事業の減などにより2億7173万円の減額、補助費などは観光戦略強化事業、緊急経済対策住宅リフォーム補助事業などの増により1億6599万円の増額、投資的経費では小中学校施設の耐震化事業などにより普通建設事業費で4億2200万円の増額となりましたが、災害復旧事業費は大雨災害が少なかったことにより1億3770万円の減額となりました。

【経営管理部・財政課】

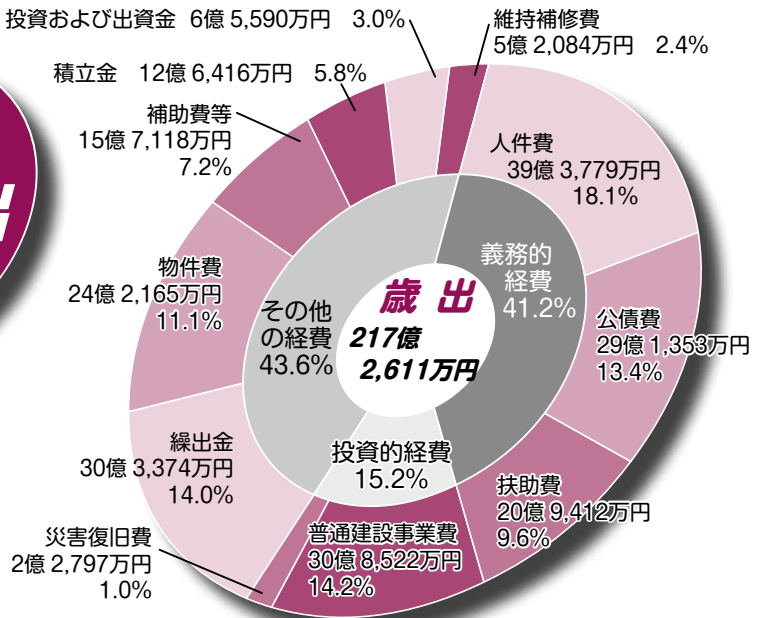
●左ページの用語解説

- 【歳入】 1年間のすべての収入
- 【自主財源】 市が自主的に収入できる財源
- 【依存財源】 国や県から交付されたり、借り入れたお金
- 【地方交付税】 小規模自治体でも、一定のサービスが確保できるように格差解消のために国から交付されるもの
- 【国県支出金】 国や県の決めたルールにあった仕事をする場合に、必要な費用の一部または全部が補助されるもの
- 【市債】 公共施設の建設など、一度に多額の出費が必要な場合に認められる長期の借入金
- 【歳出】 1年間のすべての支出
- 【義務的経費】 人件費、扶助費、公債費のことで、支出が義務付けられた経費
- 【投資的経費】 市の道路や建物などの建設事業費や用地の購入費、災害復旧費など
- 【扶助費】 生活保護費や高齢者、児童、障がい者への援助費など福祉施策のための経費
- 【物件費】 委託料や使用料、光熱水費、消耗品費、備品購入費、修繕費など
- 【補助費等】 各種団体への補助金や交付金、保険料、謝礼など
- 【公債費】 借り入れた市債を返済する経費で、元金の返済金とその利息

※合計と一致しない場合があります。



一般会計
歳入・歳出の状況



民生費
各福祉事業を行うための費用



土木費
道路や住宅などの整備・管理に使う費用



衛生費
市民の健康管理やごみ処理に使う費用



総務費
一般事務を行うための費用



教育費
学校教育、社会教育などに使う費用



商工費
観光・商工業の振興のために使う費用



公債費
借入金の返済や利息の支払いのための費用



農林水産業費
農林水産業の振興のために使う費用



消防費
消防施設の整備や消防団運営に使う費用



議会費
市議会の運営を行うための費用

災害復旧費 1.0% 2億 2,797万円
議会費 0.7% 1億 4,340万円
労働費 0.2% 4,579万円